

令和5年度 南房総市介護保険事業運営協議会第1回会議 議事要旨	
日 時	令和5年8月24日(木) 18:25~19:45
場 所	三芳農村環境改善センター 2階 大会議室
出席者	<p>【委員】 安室和宏委員、神作紀史委員、鈴木隆志委員、高梨節子、加瀬浩一委員、嶋田颯委員、田中かつら委員、半澤和昌委員、間宮俊一委員、渡邊淳子委員</p> <p>【事務局等】 保健福祉部 相川部長 高齢者支援課 小林課長、目良課長補佐、星野係長(介護保険係) 山口保健師長兼係長(高齢者福祉係)、高梨副主査、渡辺主事 健康推進課 小野課長、在原課長補佐</p> <p>株式会社ぎょうせい 酒井シニアマネージャー、中井研究員</p>
欠席者	岡山貢一委員、青木和詳委員
開催形態	公開
内 容	<p>1 役員選出</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 報告第1号 指定地域密着型サービス事業所等の指定状況について</p> <p>(2) 報告第2号 指定地域密着型サービス事業所等の指定同意に関する協定の締結について</p> <p>(3) 報告第3号 平成6年度からの地域包括支援センターについて</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 議案第1号 第10期高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画について</p> <p>(2) 議案第2号 看護小規模多機能型居宅介護施設の新規指定について</p>
報告等	<p>1 役員選出 副会長選任について、渡邊委員から副会長推薦あり。委員一同異議なく、副会長は加瀬委員に決定した。</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 報告第1号 指定地域密着型サービス事業所等の指定状況について (事務局) 「指定地域密着型サービス事業所等の指定状況について」を説明。 － 質疑・応答なし －</p> <p>(2) 報告第2号 指定地域密着型サービス事業所等の指定同意に関する協定の締結について (事務局) 「指定地域密着型サービス事業所等の指定同意に関する協定の締結に</p>

ついて」を説明。

－ 質疑・応答なし －

(3) 報告第3号 令和6年度からの地域包括支援センターについて

(事務局) 「令和6年度からの地域包括支援センターについて」を説明。

－ 質疑・応答なし －

3 議事

(1) 議案第1号 第10期高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画について

(事務局) 「第10期高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画について」を説明。

○間宮委員

資料を見まして、32ページのところなんですけれども、地域包括支援センター、何をどこに聞くかということで、介護予防についてどこに聞くかということで、医師に聞くという人が3割で、地域包括支援センターに聞くという人が1割ということで少なくなってまして、今日の先程のあれでも地域包括支援センターが増えた訳なんですけど、地域包括支援センターが頼りにされてないというような形になっているかと思うんですけど、その辺がフレイル対策とかそういうのがこれから必要になってくる中で、地域包括支援センターの仕事がちょっと信頼感が薄いみたいな、だと困るなという感じがしたんですけど、あと、地域包括支援センターの数は多いんだけど、人数が少ないというようなことがページの49とか50に書かれていまして、支援センターの数は平均より多いんですけど、人員が少ないということで、それが地域包括支援センターの信頼度が低いってこと、あてにされているかどうか低いことと関係するんでしょうか。ちょっとまとまりがない質問で恐縮ですけど、印象を申し上げました。

○事務局

現在、地域包括支援センターは市の基幹型センターと含めて3カ所という形になっています。アンケートの中身、対象者にもよるかと思うんですけども、まず高齢者の方ですと、かかりつけ医等かかってらっしゃる方については、まずお医者様等に御相談される方がいらっしゃるのと、あと、それから自分が相談が必要になった時にそういった相談先を探すというような方も多いかと考えられます。アンケートの中ではすぐ今相談が必要かどうかによっては若干包括支援センターという意識がちょっと少ない部分があるかなとは思っています。また、6年度以降につきましても、包括支援センターを増やししながら担当の受け持ち人口も今までよりも少なくして、相談の体制を作りたいと思っています。

○間宮委員

ちょっと質問の趣旨が良く理解していただけなかったようで、ちょっと回答が良くわからなかったんですけど、今度増えた支援センターは病院が増えてまして、平館地区の在宅医療の率が高い地区の質問したい人が多いんじゃないかと推測されるようなところが増えてますんで、それは期待が持てるんじゃないかと私は思ったんですけど、要は訳が分からないという感じの在宅の人が多いんじゃないかと、質問がですね、施設介護の方はどこに入るかが分かればそれで終わりというような面もあるんじゃないかと、貧乏な人で費用を節約するのは在宅介護ですから、平均的に半分以下に払う側からすると半分以下の費用になるんで、お金が安くする為に質問する訳ですから、その質問の相手が今度平館地区に出来る支援センターに期待したいと思います。これ以上の質問はないです。

○神作会長

ありがとうございます。他に何かございますか。

○半澤委員

介護支援専門員連絡会の会長の半澤と申します。間宮委員の質問に合わせてなんですけども、相談のパーセンテージが少ないというのが、包括支援センターの欠員をずっと何か月も続いているというのが今実際の現場の状況なんですけども、欠員について何か月も続いている状況をどう思われていますか。

○事務局

現在、確かに包括支援センターの職員が今欠員している状況があります。過去にもやはり欠員があって補充されている状況があります。現在、令和3年度から市役所内に基幹型包括支援センターというものを設置してまして、そちらで相談業務をかなり対応して補充しているという状態です。

○半澤委員

そもそも地域包括支援センターは地域に根付いた相談センターだと思っていますので、来年4月以降、欠員のないようにちゃんと地域の人が相談出来るような体制は確実に作ってもらいたいと願っております。併せて現場に出ていると、人員不足っていうのも介護の担い手も高齢化しているのが現状なので、その辺も国とか県の叩き台よりも南房総市の独自性の何か魅力のある介護職の魅力のある形を作ってもらえると更に助かると思っていますので、よろしく願いいたします。

○事務局

貴重な意見ありがとうございます。検討させていただきます。

	<p>○神作会長 ありがとうございます。他に御意見・御質問等ございませんか。 ないようでしたら、議案第1号につきましては、承認することといたします。</p> <p>(2)議案第2号 看護小規模多機能型居宅介護施設の新規指定について (事務局) 議案第2号「看護小規模多機能型居宅介護施設の新規指定について」を説明</p> <p>○神作会長 ありがとうございます、議案第2号につきましては、以上のおおりにですが、御質問はありますでしょうか。 － 質疑・応答なし －</p> <p>ないようであれば、議題第2号につきましては、承認することといたします。</p> <p>以上で議事を終了いたします。</p>
資料	<p>報告第1号資料「指定地域密着型サービス事業所等の指定状況について」 報告第2号資料「指定地域密着型サービス事業所等の指定同意に関する協定の締結について」 報告第3号資料「令和6年度からの地域包括支援センターについて」 議案第1号資料「第10期高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画について」 議案第2号資料「看護小規模多機能型居宅介護施設の新規指定について」</p>